

平成29年度県産木材利用拡大研修（木造公共施設等現地研修）

愛知県内の木材の利用促進を図るためには、公共施設等の木造化に係る知識や技術の向上が求められます。

今回の研修では、豊田市内における木造化・内装木質化された開校から12年目の巴ヶ丘小学校と2年目の寺部小学校、また、原木の安定供給に取り組んでいる愛知県森林組合連合会の豊田原木流通センターでの現地研修を企画しました。

1 日時

平成29年8月24日（木） 午前9時00分から午後5時30分まで

2 視察場所及び特徴

① 豊田市立巴ヶ丘小学校（豊田市大桑町別当56）

・豊田市下山地区（旧下山村）東部の5校を統合し、平成18年4月に開校。木造2階建て（一部鉄筋コンクリート造）、内装にもふんだんに木を使用しています。

② 豊田原木流通センター（豊田市足助町字中田8-1）

・平成28年4月から運営開始。森林組合員等からセンターへ持ち込まれた原木の買取、及び森林の作業現場から工場への直送販売を行っています。

③ 豊田市立寺部小学校・寺部こども園（豊田市上野町一丁目173）

・市内で初めて小学校とこども園が合築された施設で、平成28年4月開校。木造2階建て（一部鉄筋コンクリート造及び鉄骨造）、園児や児童が日常的に目に触れる箇所を中心に木材の見せる化を行っています。

○その他

豊田森林組合（豊田市足助町横枕5）

・足助支所を併設した新庁舎として、平成27年4月に開所。伝統的な日本建築を継承した小屋組を見ることができます。

※巴ヶ丘小学校と豊田森林組合の設計者である澤村喜久夫氏（㈱伊藤建築設計事務所）に、講師として全行程同行していただきます。また、豊田森林組合にて、愛知県の循環型林業の取組、豊田市の取組についての概要説明があります。

3 研修対象者

林業・木材流通・製材等関係事業者、建築士、行政関係者、その他

（40名程度を予定）※応募者多数の場合は抽選とし、当選者には連絡します。

4 建築士会CPD 4単位認定予定。

5 主催 愛知県

6 交通手段等

貸切バスにより現地まで移動します。参加費無料。

ただし、昼食は各自で持参してください。

7 行程（予定）

9:00	県庁発
9:00～10:00	バスの中で説明、講義
10:15～11:15	豊田市立巴ヶ丘小学校 見学・説明
11:15～12:00	移動
12:00～13:00	豊田森林組合（昼食、見学）
13:00～14:00	会議室での説明、質疑（愛知県の取組、豊田市の取組、豊田原木流通センターの概要説明等）
14:00～14:30	愛知県森林組合連合会 豊田原木流通センター 見学・説明
14:30～15:20	移動
15:20～16:20	豊田市立寺部小学校・こども園 見学・説明
16:30～17:30	バスの中での振り返りと意見交換
17:30	県庁着

8 研修申し込み

下記の表に必要事項をご記入の上、

電子メール rinmu@pref.aichi.lg.jp または、

FAX 052-954-6936（愛知県農林水産部農林基盤局林務課）
をお願いします。

8月15日（火）までに必着

「木造公共施設等現地研修」申込書		
団体名、会社名等	役職名	氏名
※ご連絡先	電話番号：	
	メールアドレス：	
備考		

●連絡先

愛知県農林水産部農林基盤局林務課 池田
052-954-6407（内線3750）